DVD±R/RW/RAM

セットアップガイド

DVR-UEM16G

この度は、「DVR-UEM16G」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願い致します。

I-O DATA

B-MANU200482-01

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

動作環境の確認

対応機種※1	USB 2.0※2（USB 1.1※3）ポートまたはIEEE 1394※2ポートを搭載したDOS/Vマシン（弊社製USBインターフェイスまたはIEEE 1394インターフェイスを搭載したDOS/Vマシンを含む）
対応OS※4	Windows XP※5/2000 Professional/Me※6
搭載CPU※4	●データ保存時：Pentium III 450MHz以上　●ビデオ編集・DVD鑑賞時：Pentium III 800MHz以上（リアルタイムレコーディングを行う場合はPentium 4 1.8GHz以上）
メモリ	256Mバイト以上（512Mバイト以上推奨）
ハードディスク※4	空き容量 15Gバイト以上（25Gバイト以上推奨）
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット	CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。
対応メディア※7	●DVD：DVD+R※8、※9、DVD+RW、DVD-R※9、※10、DVD-RW、DVD-RAM※11、DVD-ROM ●C　D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

	メディア	メディアの速度	メーカー名
推奨メディア※12	1層DVD+R	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学、リコー
		8倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学、リコー
	2層DVD+R	8倍速	三菱化学
		2.4倍速（最大4倍速書き込み※13）	日立マクセル、三菱化学
	DVD+RW	2.4倍速	TDK、リコー
		8倍速※15	日立マクセル、リコー
	1層DVD-R	8倍速	TDK、日立マクセル、三菱化学、リコー
		16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	2層DVD-R	8倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		4倍速	三菱化学
	DVD-RW	6倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
		4倍速	TDK、ビクター、日立マクセル、三菱化学
	DVD-RAM	12倍速	弊社ホームページにてご確認ください。
		5倍速	Panasonic、日立マクセル
		3倍速	Panasonic、日立マクセル
	CD-R	太陽誘電、三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

ご注意
●DVD+R/+RW/-R/-RW メディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、HSのゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、トラブルの原因となる場合がございます。

※1 より詳しいHS機種情報をHS製品検索エンジン［HIL］にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 USB 2.0準拠は、パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0準拠で、ご利用のOSに対応したドライバがインストールされている必要があります。（Microsoft社製USB 2.0ドライバ（推奨）増設USB 2.0インターフェイスをご利用の場合は弊社製USB 2.0インターフェイスカードのみ確認済みとなっております。）
●NECカードタイプのUSB 2.0およびIEEE 1394インターフェイスを搭載した場合、環境によっては本製品の最大性能を発揮できない場合があります。
●弊社製USB 2.0インターフェイスをお使いの場合には最新のドライバにアップデートを当社ホームページよりダウンロードしてお使いください。

※3 USB 1.1ポートに接続した場合には、USB 1.1機能としてご使用ください。
●USB 1.1接続で書き込みおよび読み込みをおこなう場合、DVD-R/+R/-RW/+RW/-RAMメディアに対しては最大2.4倍速での記録速度となります。また、DVD-RAMメディアに対しては最大3倍速での記録速度が得られないためご了承ください。読み出し速度が安定しません。（機種によりデスクイトもしくはフリーズします。）

※4 DVDメディアへの快適な書き込みを行う場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載CPU　：Pentium 4 2.8GHz以上
●ハードディスク：Ultra ATA/66以上で接続されたハードディスク（7,200rpm以上）
●OS　：Windows XP Service Pack 2以降
●コンポジット　：8GB以降

※5 「Bタイプ」をご利用になるには、Service Pack 1以降がインストールされた環境が必要です。

※6 以下の場合、Windows XP/2000 Professionalが必要です。
●「It's Recorder GOLD8 Security」で録especしたCPRM技術を解除する
●「DVD MovieWriter」の「おまかせボックス」機能を使う
●「It's Security Disk」を使う

※7 書き込み&12cmメディアのみ対応しております。
●DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアをご使用下さい。

※8 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※9 2層DVD+Rメディアに「Bタイプ」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※10 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※11 カートリッジから取り出し不可能なメディア（TYPE Ⅱ および2.6GバイトDVD-RAMディスクは対応しておりません。

※12 ●推奨メディアは当社で検証した商品は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※13 「It's Recorder GOLD 8 Security」にて2倍～最大4倍速対応DVDを作成する場合には、推奨メディアをご使用いただいておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。

※14 弊社では記載の快適メディアにてメディアの快適な記録＆高速の書き込み性能にておりますが、全ての書き込みにてメディアの快適な記録＆高速の書き込みを保証するものではありません。メディアメーカーへのお客様からのメディアの品質＆記録＆高速の書き込みに関するご問い合わせはご遠慮ください。

※15 DVD+RW規格書メディア以外：CLVでは書いないとおけません。

製品仕様

ドライブ名	SW-9587(OEM供給元：パナソニック四国エレクトロニクス株式会社)
インターフェイス仕様	USB 2.0(USB 1.1)、IEEE 1394
設置条件	設置方向：水平、垂直（倍速は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー訂正機能	搭載

	DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	RAM	ROM
最大書き込み/読み込み速度	書き込み	×16	×8	×8	×16	×8	×6	×12	−
	読み込み	×16	×8	×8	×16	×8	×8	×12	×16※16 ×12※17

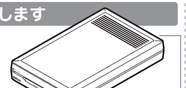
	CD	−R	−RW	ROM
最大書き込み/読み込み速度	書き込み	×48	×32	−
	読み込み	×48	×40	×48

適合フォーマット	●DVD：DVD-5、DVD-9、DVD-10、DVD-R(3.95G/4.7G)、DVD-R DL、DVD-RAM(4.7G)、DVD-RW、+R、+R DL、+RW ●C　D：CD-Audio、CD-ROM(mode 1 and mode 2)、CD-ROM XA(mode2, form 1and form 2)、CD-I(mode2, form 1and form 2)、CD-I Ready、CD-I Bridge、CD-R、CD-RW、PhotoCD、Video CD、Enhanced Music CD、CD-TEXT
平均アクセスタイム	●DVD-ROM：140ms ●DVD-RAM：260ms ●CD-ROM：130ms
書き込み方法	●DVD+R/+R DL：Sequential Recording、Multi-Session ●DVD+RW：Random write ●DVD-R 4.7GB for General（Ver.2.0）：Disc at Once、Incremental ●DVD-R DL：Disc at Once ●DVD-RW（Ver.1.1/1.2）：Disc at Once、Incremental & Restricted Overwrite ●DVD-RAM：Random write ●CD-R/RW：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Fixed/Variable packet writing、Multi-session
電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz
定格電流	5V：1.5A、12V：1.0A
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	170(W)×270(D)×50(H)mm（突起部分を除く）
質量	約1.7kg（ACアダプター含む）

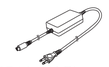
1.準備しよう

内容物を確認します

□ ドライブ（1台）



□ ACアダプター（1個）



□ USBケーブル（1本）

□ 縦置きスタンド（1個）

□ IEEE 1394ケーブル（6-4ピン/1本）

☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド（本書/1枚）
□ DVD Proツールズコレクション（CD-ROM/1枚）
□ ゴム足（8個）［縦置用：4個/横置用：4個］
□ ハードウェア保証書（1枚）

シリアル番号（S/N）をメモします

シリアル番号（S/N）は本製品背面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。（例：A0A0000000aa）
シリアル番号（S/N）は以下の際に必要な場合があります。

ソフトウェアのダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

ユーザー登録をすると素敵なプレゼントが当たります。
ぜひ登録を！

シールサンプル

本製品背面記載のシリアル番号（S/N）を下記の枠にメモしてください。

型　番　DVR-UEM16G
シリアル番号：A0A0000000aa
定　格：DC5V 1.5A　DC12V 1.0A
I-O DATA

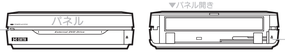
↓ここにシリアル番号（S/N）をメモしてください。

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

ドライブ前面



アクセス/Powerランプ
電源ON時：緑色に点灯します。
書き込み/読み込み時：黄色に点滅します。

イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。

ドライブ背面

電源コネクター
添付のACアダプターを接続します。

USBコネクター
添付のUSBケーブルを接続します。

IEEE 1394コネクター
添付のIEEE 1394ケーブルを接続します。（左:4ピン/右:6ピン）

電源スイッチ
ON ← AUTO → OFF
電源をAUTOのように切り替えます。
※［AUTO］（電源連動機能）については右記［電源連動機能とは？］をご覧ください。

注意
●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
●イジェクトボタンを押した際は、すぐ指を離してください。パネルやトレイに指を挟む危険があります。

2.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

※Windows XP/2000でセットアップを行う場合には、管理者権限でログオンしてください。

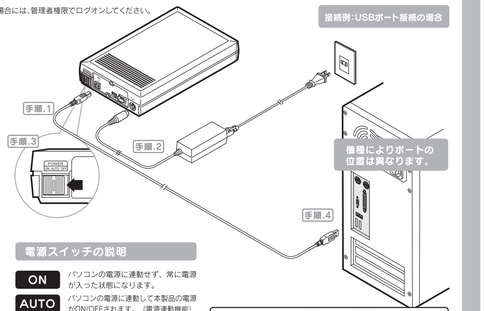
手順.1
本製品に添付のUSBまたはIEEE 1394ケーブルをつなぎます。

手順.2
添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

手順.3
電源を入れます。

手順.4
パソコンのUSBまたはIEEE 1394ポートにつなぎます。

本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。



注意
●USBとIEEE 1394へは同時に接続しないでください。故障の原因となります。
●本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。

電源スイッチの説明

ON	パソコンの電源に連動せず、常に電源が入った状態になります。
AUTO	パソコンの電源に連動して本製品の電源がON/OFFされます。（電源連動機能）
OFF	パソコンの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

電源連動機能とは？

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源が［AUTO］の状態の時のみ有効です。
この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。
また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。
※複数のIEEE 1394機器をデイジーチェーン接続でお使いの場合など、環境によっては本製品の電源連動機能が働かない場合があります。

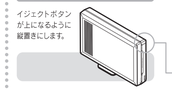
ご注意
電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

縦置きにする場合

手順.1
添付の縦置きスタンドの裏に、添付のゴム足を4枚貼り付けます。

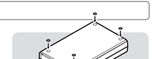
手順.2
イジェクトボタンが下になるように立て、縦置きスタンドを本体に取り付けます。

手順.3
イジェクトボタンが上になるように縦置きにします。



横置きにする場合

ドライブの底に添付のゴム足を4枚貼り付けます。



注意
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●縦置き時、8cmメディアは使用できません。

3.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して［マイコンピュータ］を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。

↑（画面例：Windows XP）

アイコンの追加を確認
※ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。

Windows XP以外の場合
左記のアイコンの追加を確認します。

ご注意
Windows 2000/Meでお使いの場合
DVD-RAMドライバのインストールは、リムーバブルディスクアイコンが追加されます。DVD-RAMを使用するときは、このアイコンを使います。
（DVD-RAMドライバのインストール方法については本紙裏面をご覧ください。）

こんなときには

アイコンが追加されていない場合

●［表示］メニューの［最新の情報に更新］をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）また、別のポートに挿し直してみてください。
●添付のCD-ROMに収録されているQ&Aの［Q01 本製品をパソコンに接続しても認識しない（本製品のアイコンがマイコンピュータに表示されない）］をご参照ください。

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

［キャンセル］ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

こんなときには

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

その他ご注意

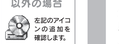
●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

4.その他

取り外し手順について

本製品をパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。
（画面例：Windows XPでUSB接続の場合）

手順.1
タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。



表示されるアイコンはOSによって異なります。

手順.2
本製品の表示をクリックします。
複数の機器を接続している場合は、ドライブ文字（番号）で判断してください。
（画面例：E:ドライブの場合）

手順.3
メッセージを確認します。
（Windows 2000/Meの場合は［OK］をクリックします。）

手順.4
パソコンのポートから、本製品のケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。
AUTOの場合、自動的に電源が切れます。左記［電源連動機能とは？］をご参照ください。

注意
電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

こんなときには

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

裏面へお進みください。

てっトリ早く DVDを使ってみよう

■用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

DVDを再生したい

- **DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA**（Ulead）— DVDオーサリングソフト — 既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。
- **WinDVD 5**（InterVideo）— DVD再生ソフト — 市販のDVDや作成したDVDビデオ、または家庭用DVDレコーダーで録画されたDVD±R/RW、DVD-RAMを再生することができます。

データDVDをつくりたい

- **GOLD8 Security**（B's Recorder）— データライティングソフト — 通常のデータCD/DVD作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することができます。
  ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
  ※DirectX 8以下のバージョンがインストールされている場合では、B's Recorder GOLD8 SecurityのインストールやDirectX 9.0Cが自動的にインストールされます。
- **DVD-RAMドライバー**（I-O DATA）— DVD-RAMにデータを読み書きする際にインストールしてください。
  ※Windows 2000でIEEE 1394接続の場合は下記「DVD-RAMドライバーインストール後のご注意」を参照し、追加インストールをおすすめください。

DVDビデオをつくりたい

- **B's CLiP**（B's）— パケットライトソフト — DVD-RW/+RW/CD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。
  ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

DVD-RAMにデータを書き込みたい

- **B's Security Disk**（B's）— RAMセキュリティソフト（Windows XP/2000 Professionalのみ対応）— DVD-RAMのRAIDパスワードロック機能付きの仮想ディスクを作成するセキュリティソフトです。
  ※他のデータライティングソフトやRAIDドライバーインストールされている場合があります。
- **EasySaver LE**（InterVideo）— データバックアップソフト：あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。※ネットワーク経由のバックアップ機能は対応しません。
- **AdobeReader**（Adobe）— PDF文書ファイル閲覧ソフト：ネットワークに付属しているPDF形式の文書ファイルを読み取りに使用します。
- **見張っトレイ**（I-O DATA）— トレイコントロールユーティリティ：パソコンデスクトップ内にメディアの取り出しボタンを常にトレイとして表示します。

オンラインマニュアル（I-O DATA）	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。

参考 「DiskRefresher for Removable Device」無料ダウンロードのご案内

データ完全消去ツール「DiskRefresher for Removable Device」を無料でダウンロードいただくことができます。

■ダウンロードURL：http://www.iodata.jp/lib

※「添付ISOのCD」をクリック、本CDのドライブの指定（ご使用のOSの違いに）クリック。
※ダウンロードの際には本CDがドライブのクリック番号5つが必要です。
シリアル番号5つについては「基本編」1章裏ふたに記載ご覧ください。

DiskRefresher for Removable Device（I-O DATA）	**データ完全消去ツール** DVD-RAMメディアのデータを市販のファイル復元ソフトなどでは復元できないように完全に消去するソフトウェアです。

てっトリあえず 用途に応じて必要なソフトをインストールしよう

※Windows XP/2000で収録されているソフトを お使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

1 添付のCD-ROMをDVD-ドライブに挿入します。

2 メニューが表示されたら[インストール]をクリックします。

3 インストールしたいソフトをクリックします。

4 表示に従ってインストールを進めます。

5 インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）

こんな時には…
インストールをソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

注意 DVD-RAMドライバーインストール後のご注意 ※IEEE 1394接続のWindows 2000環境でお使いの場合のみ追加インストールをおこなってください。

1. 上記手順でDVD-RAMドライバーをインストールします。
2. マイコンピュータを右クリックし、[プロパティ]→[ハードウェア]→[デバイスマネージャ]の順にクリックします。
3. [DVD/CD-ROMドライブ]の下の[I-O DATA CD-RW v1 IEEE 1394 SBP2 Device]をダブルクリックします。
4. [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックします。
5. [次へ]ボタンをクリックします。
6. [このデバイスの既知の…]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。
7. [DVD-RAMデバイス]と表示されているドライブを選択し、[次へ]ボタンをクリックします。
8. [完了]ボタンをクリックします。インストール後、デバイスマネージャにある[記憶域ボリューム]の下に[汎用ボリューム]が追加されていることを確認してください。([DVD/CD-ROMドライブ]の下には、[I-O DATA CD-RW v1 IEEE 1394 SBP2 Device]と表示されます。)

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- 最適な機能を発揮させていただくために、無効（オフ）にしないでください。
- 書き込み、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッションでメディアをセッション単位でデータを追記することです。[記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される「使用領域」では、OSの仕様により容量のメディアの容量に一致されません。
- 2層DVD-Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは、最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 2層DVD-Rメディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD-R/+R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD-R/RW/+R/+RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんディスクを消去した後にご利用ください。
- いったん「B's Recorder GOLD」にて本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」で本製品を使用してください。
  また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」で本製品を使用してください。
- 一度「B's CLiP」でフォーマットしたDVD-RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」の「B's Erase」でいったん標準消去してください。
- 「B's Recorder GOLD」にてゴミ箱より直接削除されDVDを作成する場合には、本製品側（標準）にて設定されておりますオーサーDVDCPRMがDVD-RAM for VR規格のメディアをご利用ください。
- 本ドライブにインストールされたデータ書き込みソフトウェアの書き込み方も同様、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスクに必要です。
- 2層DVD-Rメディアを使用する場合、メディアの書き込み速度は、「基本設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、「転送速度ランニング時間」を「ON」にすることをおすすめします。（ご使用のドライブによっては、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。）
- 2層DVD-Rメディアを読み込みするドライブとして使用する場合の注意
  「B's Recorder GOLD」が対応していないCD/DVDドライブの場合は、読み込みをドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込みをドライブとしてご利用ください。
- 本ドライブにインストールされたデータ書き込みソフトウェアの書き込み方法は、本製品以外のMS-DOS互換環境などCD/DVDドライブが必要です。
- Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
- 2層DVD-R/RWメディアに書き込む際、書き込み速度1倍に一度もトライせずに、いきなり2倍速以上の速度で書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。書き込み速度の画面が表示されるまでメディアを取りだいてください。手がはまされる危険性があります。
- CD-R/RWディスクに書き込む際、メディアの書き込み速度は、本製品以外のMS-DOS互換環境などCD/DVDドライブが必要です。
- CD-R/RWディスクに書き込む際、メディアの書き込み速度は、本製品以外のMS-DOS互換環境などCD/DVDドライブが必要です。
- CD（バックアップ機能について（ハードディスク製品のみ）
  バックアップしたメディアを使用してCD/DVDを書き込むことができません。本製品以外のMS-DOS互換環境などCD/DVDドライブが必要です。

注意 DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA、WinDVD 5 OEMを使用する際のご注意

- 本製品のリージョンコードは、台湾向け地域で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- CPRM使用可能録画されたDVDメディアを再生・編集するには、サービスパックやCPRM Packをダウンロードし、インストールする必要があります。（インターネット接続環境が必要です。なお、ダウンロード回数には制限がありますので、ダウンロードしたプログラムは大切に保管してください。手順については、本製品のオンラインマニュアルをご覧ください。

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 WinDVD 5 OEMを起動します。

[InterVideo WinDVD]アイコンを**ダブルクリック**

こんな時には…
■Windows XPでセキュリティのようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

2 再生するDVDビデオを挿入します。

挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。

こんな時には…
■CPRM対応で録画されたDVDを再生しようとしたら下記のようなメッセージがでた・・・

→CPRM Packをダウンロードする必要があります
ダウンロードおよびインストール手順については本製品のオンラインマニュアル内[DVDビデオを観る]をご覧ください。
（添付CD-ROMメニューより[オンラインマニュアル]を選び、本DVDドライブの製品型番をクリックし、起動します。）

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
インターピデオサポートセンター
045-226-3899
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00 月～金曜日（祝日を除く）

てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD8 Securityを起動します。

[B's Recorder GOLD8 Security]アイコンを**ダブルクリック**

2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。

3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。

てっトリ早く
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

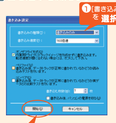
4 メディアをオ本製品に挿入して[開始]をクリックします。

こんな時には…
■DVD+R/-R/+RWメディアを挿入した下記のようなメッセージが出た…

DVD+RWの場合のメッセージ

参考 データを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
参考 書き込み済みデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

5 書き込みを開始します



困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

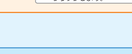
それでもわからなかったら…
ピーシーボイチ テクニカルサポートセンター
06-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00 月～金曜日（祝日を除く）

てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

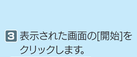
1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。

2 エクスプローラにあるドライブのアイコンを右クリックし、[フォーマット]をクリックします。

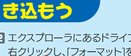
3 表示された画面の[開始]をクリックします。



4 [はい]→[OK]の順にクリックします。



5 [閉じる]をクリックします。



6 これでDVD-RAMへドラッグ&ドラッグするだけでデータを書き込むことができます。

※ 2～6の手順は初めてDVD-RAMを使う際のみ必要です。

注意 DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA、WinDVD 5 OEMを使用する際のご注意

- 本製品のリージョンコードは、台湾向け地域で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- CPRM使用可能録画されたDVDメディアを再生・編集するには、サービスパックやCPRM Packをダウンロードし、インストールする必要があります。（インターネット接続環境が必要です。なお、ダウンロード回数には制限がありますので、ダウンロードしたプログラムは大切に保管してください。手順については、本製品のオンラインマニュアルをご覧ください。

てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 [DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]を起動します。

[DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]アイコンを**ダブルクリック**

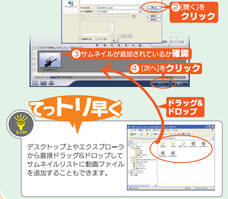
3 表示されたメニューから[ビデオDVDの作成]をクリックします。

4 [DVD-Video DVD+VRの新規作成]をクリックします。

5 [メディアの追加]枠の中からをクリックします。

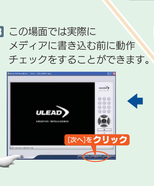
6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

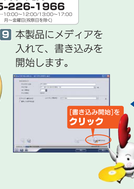


7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。

8 この場面では実際にメディアに書き込む前に動作チェックをすることができます。



9 本製品にメディアを入れて、書き込みを開始します。



困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ユーザーサポート係
045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00 月～金曜日（祝日を除く）

オンラインマニュアルを活用してさらにDVDを使いこなそう

本書では、各ソフトの基本的な使い方のみを記述しております。さらに高度な使用方法については、各ソフトのオンラインマニュアルをご覧ください。（オンラインマニュアルはエクセルPDF形式で収録されております）

DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA
のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]→[メニューの[Ulead DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]に登録されます。

B's Recorder GOLD、B's CLiP、DVD-RAMドライバー、B's Security Disk
のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]→[メニューの[B,H,A]または[DVD-RAM]、各ソフトウェアのヘルプに登録されます。

DVDドライブ本体、EasySaver LE、見張っトレイ
のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]→[メニューの[I-O DATA]に登録されます。

WinDVD 5 OEM
のオンラインマニュアルを活用する
[WinDVD 5 OEM]を起動し、ヘルプを起動します。

参考 インストールすると登録される各オンラインマニュアル以外にも、添付のCD-ROMにオンラインマニュアルが収録されています。
①[DVD Pro ツールズコレクション]CD-ROMをお取出セットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]（[Menu.exe]）を起動してください。
②[オンラインマニュアルを読む]ボタンをクリックし、本DVDドライブの製品型番をクリックし、起動します。

困ったときには

DVD MovieWrier 4.7 with VR for I-O DATA で困ったら…

1. ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   http://www.ulead.co.jp/
   それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

ユーリードシステムズ株式会社
ユーザーサポート係
TEL 045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日（祝日を除く）
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※カシリアル番号5つについては「基本編」1章裏ふたに記載ご覧ください。
http://www.ulead.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

B's Recorder GOLD、B's CLiP、B's Security Disk で困ったら…

1. ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   http://help.bha.co.jp/
   それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

株式会社ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日（祝日とピーシーエイチエーの休業日を除く）
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

DVDドライブ本体 や EasySaver LE、見張っトレイ、Disk Refresher for Removable で困ったら…

1. 添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルのQ&Aを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   ●製品Q&A、Newsなど
   http://www.iodata.jp/support/
   ●最新サポートソフト
   http://www.iodata.jp/lib/
   それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL[東京] **03-3254-1095**
TEL[全国] **076-260-3688**
FAX[東京] **03-3254-9055**
FAX[全国] **076-260-3360**
[受付時間] 09:30～19:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

interVideo WinDVD 5 のお問い合わせ

インターピデオジャパン株式会社　テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3895
受付時間：09:30～12:00/13:30～17:00 月～金曜日(夏季・年末特定休業日、祝祭日を除く)
http://www.intervideo.co.jp/support/
●E-Mail：techsupp@intervideo.co.jp

修理について

修理を依頼する前に

以下の事項をご確認ください。

●お客様が給われたシールなどについて
修理の際に、貼られているシールなどは使えません。その際、表面に給われているシールなどは使われますのでご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたしますただしハードディスク内のデータの保証については保証期間に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、パーツごとに保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が修理完了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができない場合がございます。

●お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復分かかった修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、後料結果を記入して、ご返送ください。ご依頼時にFAXや電話でお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

1.メモに控え、お手元に置いてください。
製品型番（型名）と本製品のハードウェア証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
ご使用の環境（機種名）
・製造元（世界/北米/ヨーロッパ/アジア名等）　・日中にご連絡できるお電話番号
・ご使用の環境（機種名）　・故障状況（どうなった）

2.ご用意した物を梱包してください。
■2.ご用意した物を梱包の上、ご郵送、または持ち込みにて修理してください。
製品の注意点の記載がある場合は、必ずご確認ください。
■ご購入時の箱・梱包材のご使用は、推奨に致しています。

3.修理品を修包してください。
■2.ご用意した物を梱包の上、ご郵送、または持ち込みにて修理してください。
製品の注意点の記載がある場合は、必ずご確認ください。
■ご購入時の箱・梱包材のご使用は、推奨に致しています。

4.修理をご依頼ください。
■2.ご用意した物を梱包の上、ご郵送、または持ち込みにて修理してください。
※弊社にて修理品は修理センターの持ち込み状態ですが、送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理センターからの返送時の費用は弊社負担となります。

■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便や書留郵便等の当方追跡のできる方法でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市北安江1丁目64番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 係

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社よりの返送できます。
※ただし、梱包の場合、修理の際にあたっては、修理の状況の場合があります。

使用上のご注意

著作権について
この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものであり、それ以外の著作物を作成してはいけません。著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。個人の権利についても同様な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
■本製品以外でご使用は保証できません。また、本製品でのライティングソフトウェアを用いたプリ一時書の発生した場合は保証できかねますので、ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
■書き込みに失敗したメディアの再利用はいたしておりません。
■DVD+RW・+R、CD-RWメディアの消去（初期化）は書き込み各社のライティングソフトウェアを使用してください。
■「B's CLiP」はCPRMに対応しておりません。

地域コード（リージョンコード）について
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Windows®、Windows98、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

R100 RECYCLABLE
BOOK
デジタルライフの夢を紡ぐ
株式会社 アイ・オー・データ機器
〒920-8513 石川県金沢市北安江1丁目64番地
http://www.iodata.jp/support/
2006.09.Sen Copyright © 2006 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.

参考 シリアル番号/CD-Key
- ●B's Recorder GOLD8 Security：
- ●B's CLiP6：
- ●B's Security Disk：
- ●WinDVD 5 OEM：